

来場者100人以上の大賑わい 初挑戦の黒板作りも盛況

10月8日(日) 西部地域 西都保健生協による健康センター前にて、滝山分会 センターにて、滝山分会の住宅デーを開催しました。滝山分会16人、他分会の協力者32人で朝早くから会場設営を始めました。



右：小さい子供はやっぱり水ヨロヨロが大好き
上：専用の塗料を使った黒板作りも大人気

他にもお馴染み木工教室や綿あめ、フランクフルトなどを出店。親子連れ、土建の仲間など多くの人で賑わいました。今年は春・秋二度の開催で大変忙しかった



青空分会が企画した畳コースター作り挑戦する親子



定番となった木工教室は不動の人気。指導しているのは北浅分会の五十嵐さん

土建の人達はいつも親切

10月15日(日) 清瀬市民まつりが、清瀬駅北口で開催されました。支部の仲間8人で参加しました。前々日からの雨が上がり、あいにくの天気となりました。土建のテントは住宅相談を行い、住宅センターのチラシ入りのティッシュを配布しました。メインの企画は子供向けのカンナ削り体験が用意されました。カンナ削り体験は、香りで人を

引き寄せます。ヒノキの香りはとても良く、沢山の子ども達が楽しんで体験をしていました。



松竹分会 尾芦富雄



カンナを使い自分で削ったヒノキをお土産に「良いにおい！」



大物が釣れたかな？
撮影：尾芦富雄
上：大満足の笑顔で記念撮影

カゼひきませんでしたか!?

元塩・松竹分会しゅう

10月1日(日) 芦ヶ久保国際マス釣り場にて、清瀬地区労主権のマス釣り&BQに参加しました。恒例になりつつあるイベントですが、今回は他分会の方も多数参加してください、土建からは大人38人、子ども12人の参加で全体で80人。とても賑やかに始まりました。到着早々、支部のイベントの方、とにかく飲む方等々、それぞれ楽しみ方がありました。例年はここで終わるのですが、今年は10月の冷たい川に入られた方々も：大変盛り上がりました。本田さん、カゼひきませんでしたか!?

元塩分会 杉村真理

かもしれませんが、大いに盛り上がったと思います。来年はもっと他分会との交流を深め清瀬久留米を盛り上げていきたいと思っています。

滝山分会 畑田義次

『荒牧りんご園』

南町分会バスしゅう



撮影：尾芦富雄



た人。タレに付けてしばらく置いたら完成。良いお土産になりました。



10月1日(日) 7時集合、お天気も良く、最年少は小学6年生、上は…、皆集まり出発。バスはスムーズに進み、最初の目的地『日光東照宮』へ。ガイドさんについて説明を受けながら、1時間半かけて散策。噂のサルが目、みなさん分かりました?そこから歩いて昼食会場へ。湯葉も栗ご飯も美味しかった、若い方には物足りなかつたかしら。次は手焼きせんべい体験。1人2枚を担当して、ちょこちょこひっくり返しながら。きれいに焼けた人、焦げてしまっ



南町分会 小坂悦子

湧水

近頃の若い者は…

「近頃の若い者は…」ピラミッドの石にも刻まれていたというこの言葉、私も最近、気が付くとい使っている様な気がします。しかしながら振り返ればコンビニの入口で手押し車を引くお年寄りを気遣いドアを押さえてあげる若者。車の運転中狭い道でのすれ違いで道を譲ってくれる若者。多くなった様に思います。元塩分会 望月慎一郎

一方で他人が開けたドアをまるで自動ドアの様に平然と通り抜ける中年の男性や、新聞だけだからとレジ待ちの列を無視する初老の男性等々。結局、歳とは何も関係無いのでしようね。少しだけ長く生きた事を偉いと勘違いしているかの様な、若者に対するこの言葉、今一度改めて考え直さなければいけない。そう感じる事が多くなった様に思います。元塩分会 望月慎一郎